

申告日を記載して下さい → 平成〇〇年〇〇月〇〇日						
遠賀郡消防署長 様						
申告者 住所 遠賀郡〇〇町〇〇1丁目1番1号 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 氏名 遠賀 太郎 印						
罹災年月日		平成〇〇年〇〇月〇〇日		罹災物件と申告者の関係		
罹災場所		遠賀郡〇〇町〇〇1丁目1番1号		<input checked="" type="radio"/> 所有者・ <input type="radio"/> 管理者・ <input type="radio"/> 占有者		
罹災状況	車 両	運転者氏名	遠賀 太郎	購入年月	平成〇〇年〇月	
		用途	乗用	購入金額(円)	200万	
		車両番号	AB12-34567	年式	平成〇〇年	
		焼けた箇所	消火のためにぬれた・よごれた・こわれた箇所		その他	
	航空機・船舶	船長・機長名		トン数		
		用途・機種		就航年月		
		船機名		購入金額(円)		
		焼けた箇所	消火のためにぬれた・よごれた・こわれた箇所		その他	
	物件名		数量	罹災の別	金額	備考
	杉 10年生		200本	<input checked="" type="radio"/> 焼・ <input type="radio"/> 消・ <input type="radio"/> 他	〇〇万円	
			焼・消・他			
			焼・消・他			
			焼・消・他			
			焼・消・他			
保 険	火災保険会社名	契約物件	契約年月日	保険金額(万円)	備考	
	遠賀保険	車両	平成〇年〇月〇日	150		

※記入要領

- 1 届出者は、罹災物件の所有者、管理者又は占有者です。
- 2 車両、船舶、航空機は1台(隻・機)ごとに申告して下さい。
- 3 「罹災状況欄」
 - (1) 車両、船舶、航空機の用途は、乗用、貨物、タクシー、機関車、客船、旅客機等の使用目的を記入して下さい。
 - (2) 物件名は、車両、船舶、航空機の積載物及び林野火災、その他の火災の罹災物件を記入して下さい。
(例 杉7年生、変圧器等)
 - (3) 「罹災の別欄」は該当するものを○で囲んで下さい。
 - ① 焼→ 燃えたもの、熱によって破損したものなど
 - ② 消→ 消火するために壊れたもの、ぬれたもの、汚れたものなど
 - ③ 他→ 煙で汚れた、運び出すとき壊れた、避難するとき壊したものなど
- 4 金額は、積載物が商品の場合はその卸値、小売値その他の物件は取得時の金額を記入する。ただし、林野火災は、罹災物件の時価額を記入して下さい。
- 5 罹災状況の物件欄が足りない場合、又は記入要領がわからない場合は消防署でお訪ね下さい。

この申告書は、消防法第34条によって提出を求めるものです。
(罹災証明にも必要がありますので早急に提出して下さい。)

※ 受付欄